

# メディメッセを受診されたご利用者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

倫理審査委員会承認番号	MM-00047
研究課題名	予防医療機関が育児サークル(子育て応援団)を実施することの意義について
当院の研究責任者	松本 尚美
本研究の目的	当施設では2023年度より、よりよい育児環境を提供することを目的とし、子育て応援団と称し、育児サークルを月に1回、1時間開催している。対象は未就学児を持つ保護者であり、開催内容は親子体操、栄養講座、感染症対策、ベビーマッサージ等、毎月内容を変えている。会の始めには、子の体重測定、保護者の血圧測定、親子の写真撮影等を行い、後半20分は茶話会を設け参加者の交流と専門職による相談対応の時間としている。当初は8組限定で開催し、8組満たない会も多かったが、現在は参加者も増え、開催内容によって人数制限をなくし10組を超えることも多くなった。参加者には会の終わりにアンケートを依頼しているが、利用者からの満足度は高い評価である。先行研究において、育児サークル参加の満足度は高く、育児についての学習効果や育児不安が軽減する等の報告があった。しかし、専門職に気軽に相談できる予防医療機関が開催している育児サークルの研究は少ないため、今回は、予防医療機関が育児サークルを行うことの意義について検討することを目的とした。
調査データ収集期間	倫理委員会承認日から2026年3月31日
研究の方法	○対象となる受診者さま・患者さま メディメッセ桜十字子育て応援団イベントに参加した未就学児(3ヶ月～1歳11か月)とその保護者90組(母、父、祖父、祖母) ○利用する情報 ・育児サークル実施内容 ・自己記入式のアンケート調査 ①参加者の満足度 ②会の時間の長さ

	<p>③今後どのような内容があれば参加したいか(自由記載)</p> <p>・医療職による相談内容</p>
個人情報の取り扱い	<p>利用する情報は、患者氏名、IDを削除し、個人が特定できない状態にしてから取り扱います。</p>
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	<p>利用する情報は個人が特定できない状態にしてデータ解析を行います</p>
利益相反	<p>本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業はありません</p>
お問い合わせ先	<p>メディメッセ桜十字ホームページ</p> <p><a href="https://medimesse-kumamoto.jp/check_up/irb/">https://medimesse-kumamoto.jp/check_up/irb/</a></p>